

二 中 通 信

校 訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校
学校通信 第 14 号
令和 1 年 5 月 30 日 (木)
文責 校長 阿部 幸士

体育祭をやりとげた二中生たちは、前よりも確実に「温かく」「つながりのある」集団になっているように感じます。

そんな中、リーダーとして頑張った3年生の【体育祭の振り返り】の中に、こんな思いを見つけました。

僕は、体育祭実行委員長として、練習を計画したりみんなに指示を出したりする立場でした。

しかし、いざ練習が始まって一番最初に感じたことは、全体を動かすことの大変さでした。元々、人に指示を出すことが苦手だった自分が、生徒たちの手でつくりあげる体育祭を成功させることができるのか不安でいっぱいでした。

でも、練習が進むにつれて、少しずつだけ大きな声が出せるようになり、それにつれてみんなの動きもよくなっていきました。

まだまだやれることはあったかもしれないけれど、僕は、みんなが絆を深め合う最高の体育祭にすることができたと思います。この体育祭で築いた絆を、今後の行事にも生かしていきたいです。

体育祭実行委員という仕事は、とても疲れたけれど、達成感があってとても楽しい仕事でした。

途中、体調を崩してしまい、実行委員のみんなにはすごく迷惑をかけてしまったけど、そんな時もみんなが支えてくれました。

そして、大きな声で指示が出せるようになるなど、自分なりに成長することができました。

今後は、生徒会の行事や活動を通して、困っている人を支えられるような人になりたいと思います。

私は、人前で話すのが最高にいやで、正直やりたくない気持ちが強かったけれど、実際にやってみるとすごく楽しかったし、泣いてしまうほど感動できる体育祭にすることができたのでよかったです。

そして、実行委員をやりとおしたおかげで、人前で話すのが最高にいやということではなくなりました。

今自分たちは3年生なので、残りの行事も一生懸命に頑張りたいし、受験も頑張りたいと思います。

実行委員という仕事は、想像していた以上に大変な仕事でした。特に、みんなをまとめることは最後まで上手くやることができず、一つの仕事をやりとげることの苦勞を知りました。

この経験を通して、自分がどこまで成長できたか分かりませんが、残りの行事にも、今回の経験を生かして頑張りたいです。

今、実行委員としての仕事を終えて「スッキリした」というのが正直な感想です。

始めはやり方もよく分からず、全校を上手くまとめることができなかつたけれど、頑張ることを重ねていくうちに、少しずつ、自分たちで目標を決め、練習内容や指示する内容を考えることができるようになりました。

全校が上手くまとまったときのうれしさは、半端なかつたです。

今後の行事でも、この経験を心にとめて、次のことをしっかり考えながらスムーズに進められるようにしていきたいです。

6月の行事予定

日	曜	主な行事予定	日	曜	主な行事予定
1	土		17	月	学習サポーター 補充指導 教育相談期間開始
2	日		18	火	オープンスクール期間開始
3	月	学習サポーター 補充指導 大分教育事務所来校	19	水	地区生徒会 職員会議
4	火	耳鼻科検診 尿検査(二次)	20	木	歯科検診
5	水	尿検査(二次) 小中交流会(1年生授業)	21	金	フッ化物 S C
6	木		22	土	
7	金	フッ化物 S C Q U 調査実施	23	日	
8	土		24	月	学習サポーター 補充指導 S C (13:30~)
9	日		25	火	3年県立高校説明会
10	月	学習サポーター 補充指導 眼科検診 教育実習開始	26	水	オープンスクール期間終了 校内研修
11	火		27	木	中央専門委員会 PTA 三役会理事会
12	水	県総体予選選手激励会	28	金	フッ化物 S C 市教研 教育相談、教育実習終了
13	木	県総体予選	29	土	
14	金	フッ化物 S C (県総体予選予備日)	30	日	
15	土				
16	日				

※ S C → スクールカウンセラー来校、フッ化物 → フッ化物洗口